### ネットワーク設計論レポート2

27019679 グレゴリウスブライアン

December 17, 2021

# 演習 7 問題 1 (グラフ基本)

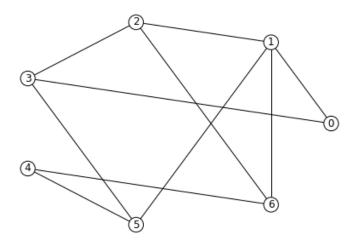


Figure 1: グラフの例

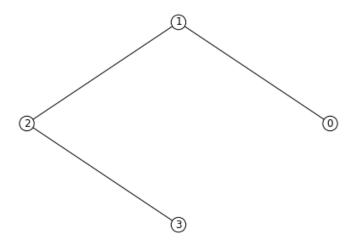


Figure 2: Figure 1 の部分グラフ例

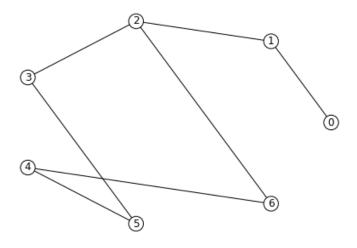


Figure 3: Figure 1 の全域部分グラフ例

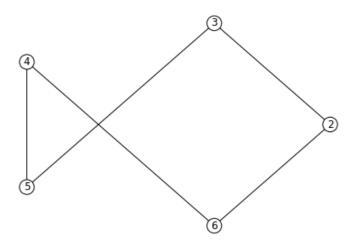


Figure 4: Figure 1 の頂点集合[2,3,4,5,6]で誘導される生成部分グラフ

#### 演習 7 問題 2 (頂点部分集合のカットサイズ)

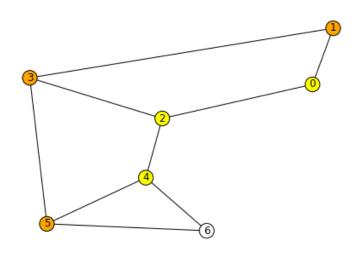


Figure 5: 頂点集合[0,2,4]と[1,3,5]が4辺連結のグラフ

Figure 5 で示される黄色の頂点集合[0,2,4]とオレンジ色の頂点集合[1,3,5]のカットサイズが4である。そのうち一例のカットはFigure 6である。

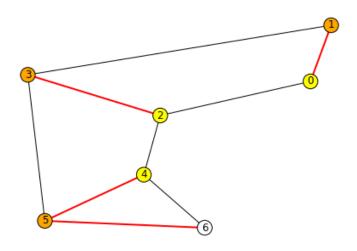


Figure 6: Figure 5 のカット例

### 演習 7 問題 3 (辺独立、点独立、辺素、内素)

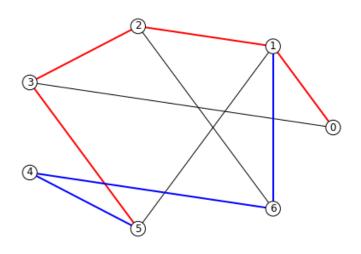


Figure 7: 互いに辺独立な経路集合 [0,1,2,3,5] (赤)と [1,6,4,5] (青)

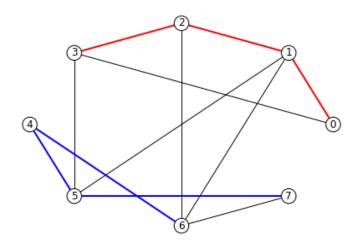


Figure 8: 互いに点独立な経路集合 [0,1,2,3] (赤)と [6,4,5,7] (青)

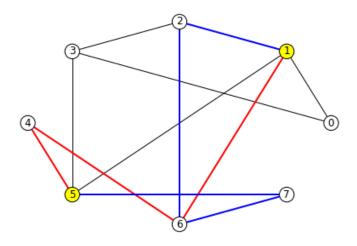


Figure 9: 互いに辺素な経路集合 [1,6,4,5] (赤)と [1,2,6,7,5] (青)

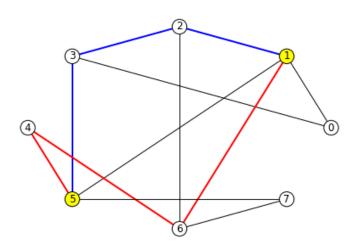


Figure 10: 互いに内素な経路集合 [1,6,4,5] (赤)と [1,2,3,5] (青)

### 演習 7 問題 4 (頂点対の辺連結度)

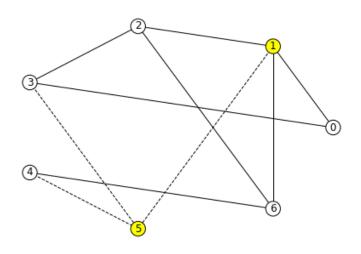


Figure 11: 3 辺連結の頂点対(1,5)とその最小カット(点線)

ただし、ここではすべての辺の容量は1であり、最小カットを決定するのにライブラリーの最大フロー・最小カット関数を用いた。

# 演習 7 問題 5 (グラフの連結度)

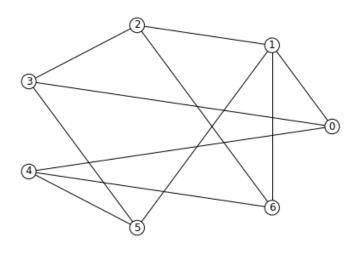


Figure 12: 連結度3のグラフ

上記のグラフはすべての頂点対の最小カットは3である。したがって、これは連結度3のグラフの一例である。 コードですべての頂点対の最小カットを調べている。

### 演習 7 問題 6 (頂点対の最大辺素経路)

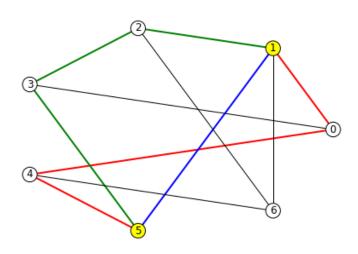


Figure 13: グラフと最大辺素経路集合

上記のグラフに対して、頂点対[1,5]の辺素な経路集合の経路数が3であり、それぞれ、[1,0,4,5](赤)、[1,5](青)、[1,2,3,5](緑)である。 そして、その同じサイズのカットは次通りである。

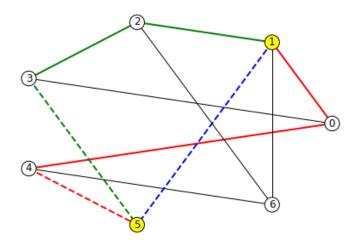


Figure 14: Figure 13のカット